

4事業所が目標達成

商品破損事故3カ月ゼロ

口にチャレンジしている。20年の安全強化運動では新たな目標を設定する予定」としている。(吉田英行)

ダイワコーポレーション(曾根和光社長、東京都品川区)は16日、2019年10～12月に実施した社内安全強化運動で、4事業所が目標の「3カ月間商品破損事故ゼロ」を達成した、と発表した。

同社では「物流効率化や生産性向上の前に、お客さまからお預かりしている商品をより大切に扱うことが一番大事」として、倉庫24拠点のうち従業員が庫内業務を行う10営業所を対象に、今回初めて期間中の商

品破損事故ゼロを目指す安全強化運動を企画した。4種類のポスターを作成し、庫内やフォークリフトに貼付する^{ちようぶ}などとして、サービスピ質向上と従業員全員の安全意識高揚を図った。

目標を達成したのは、平和島(東京都大田区)、東京城南(同)、ロジポート川崎(川崎市川崎区)、新山下(横浜市中区)の各営業所。

同社では「お客さまに喜んでいただき、更なる信頼を得るにはどのように業務

を行うべきか、各営業所が考え新たな施策を行うなど創意工夫を凝らした。未達成営業所も引き続き、3カ月間の破損ゼ



安全意識高揚に向けフォークリフトにポスターを貼付